

第8次
豊田市防犯活動行動計画
〔2025 年度～2027 年度〕

2025 年 3 月

豊田市

目次

◇ 豊田市防犯活動行動計画策定にあたって

第1章 豊田市における犯罪の現状と課題

- 1 刑法犯認知件数・犯罪率の推移
- 2 課題

第2章 計画の基本的な考え方と取組

- 1 計画期間
- 2 目標
- 3 基本方針と重点取組項目
- 4 推進事業
- 5 連携事業

◇ 参考資料

- 資料1 第7次豊田市防犯活動行動計画（2022年度～2024年度）の実績
- 資料2 豊田市内の犯罪の発生状況
- 資料3 豊田市内の自主防犯活動団体の活動状況
- 資料4 市民の犯罪に対する意識調査結果（2024年6～7月）
- 資料5 豊田市犯罪のないまちづくり条例

◇ 豊田市防犯活動行動計画策定にあたって

本市では、犯罪（刑法犯認知件数）が増加傾向にあった 2004 年度に「みんなでつくろう犯罪のないまち」を基本的な考え方として豊田市防犯活動行動計画（3 か年計画。以下「行動計画」という。）を策定しました。2007 年 12 月に豊田市犯罪のないまちづくり条例を制定し、同条例に行動計画を位置付け、以来第 7 次までの 21 年間にわたり市民及び事業者の協力を得ながら、愛知県、愛知県警察などの関係機関と連携し、様々な事業に取り組んできました。

本市の刑法犯認知件数は、最多を記録した 2005 年当時の 9,410 件と比べると、2024 年は 2,219 件と激減しており、こうした取組は着実に犯罪の抑止につながってきたと考えます。

今回、第 7 次行動計画の期間が満了します。残念ながら、計画期間中の刑法犯認知件数は増加傾向にありました。この要因の 1 つには、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け発出された「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」の実施により犯罪被害のターゲットとなる留守宅や通行人等が減少した結果、2020 年の刑法犯認知件数が 1,621 件と行動計画策定後最少となっていたという特殊な事情があります。

一方で、2024 年の刑法犯認知件数は、新型コロナウイルス感染症拡大前の 2019 年の 2,207 件を上回っており、これ以上の増加は看過できません。

第 8 次行動計画においては、今一度、犯罪の発生を減少に転じさせ「犯罪のない安心して生活することのできるまちづくり」を目指し、また、新たに「犯罪被害者等の支援」を加えた 4 つの基本方針のもと、12 の重点取組項目を位置付けて策定しています。

なお、行動計画では、防犯対策の対象とする犯罪を、刑法犯の内、主に市民に身近な住宅対象侵入盗、自動車関連窃盗、自転車盗及び特殊詐欺などと、子ども及び女性に対する痴漢・不審者事案とし、他の法令等により整理されている特別法犯は含まないものとします。

※刑法犯認知件数とは、刑法及び爆発物取締罰則等に規定する罪について、発生地を問わず、警察で事件を認知した件数をいう。

※自動車関連窃盗とは、自動車盗、車上ねらい及び部品ねらいのことをいう。

※特別法犯とは、覚醒剤取締法違反、大麻取締法違反、軽犯罪法違反など「刑法」以外の法律で処罰される犯罪をいう。

第1章 豊田市における犯罪の現状と課題

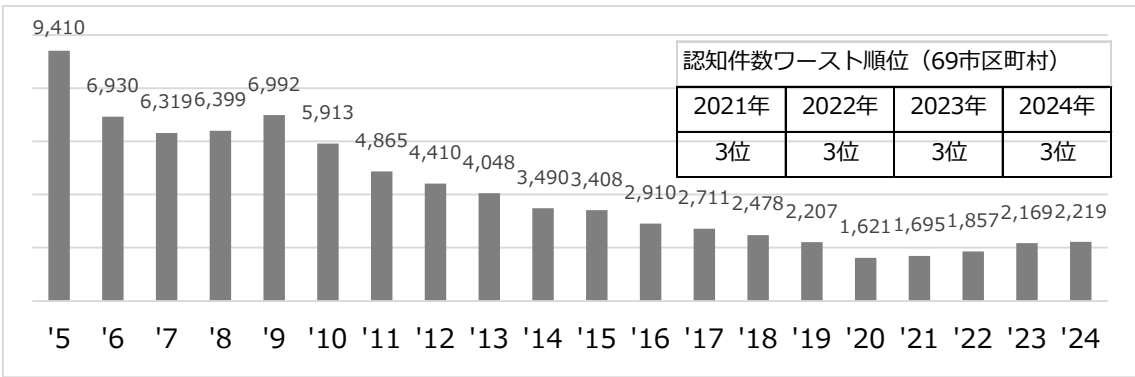
※刑法犯認知件数等は、愛知県警察統計資料から引用

1 刑法犯認知件数・犯罪率の推移

(1) 刑法犯認知件数の推移

本市の刑法犯認知件数は、2003年に9,000件を超え、2005年には9,410件を記録しました。同時期に市内全域で防犯活動への関心が高まり、様々な取組が見られるようになると、2010年以降は毎年減少し、2020年には1,621件となり、2005年の6分の1程度まで減少しました。しかし、2021年以降は増加傾向にあり、2024年には2,219件と、2019年を上回る結果となりました。なお、刑法犯認知件数の県内市区町村別ワースト順位では、2021年以降、毎年第3位と、本市は常に上位に位置しています。

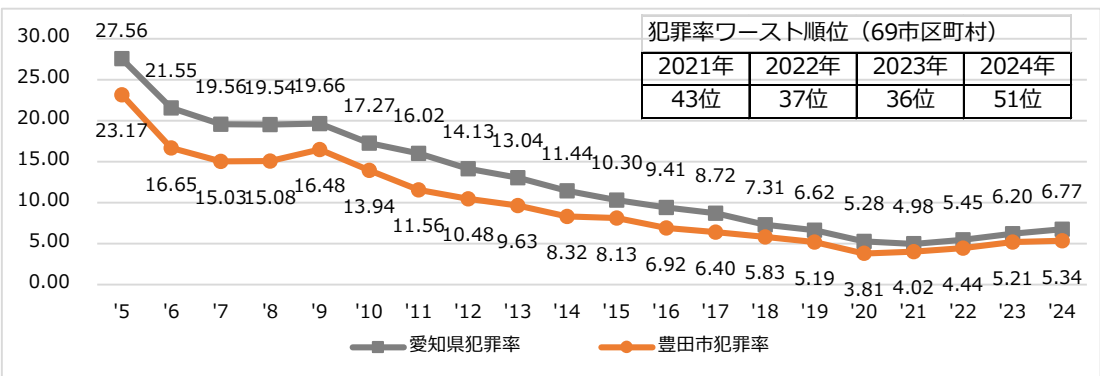
刑法犯認知件数の推移



(2) 犯罪率の推移（※犯罪率：人口1,000人あたりの刑法犯認知件数）

犯罪率は、人口の多少に左右されることなく地域間の治安情勢を客観的に把握することができます。2024年の本市の犯罪率は5.34件で、県内市区町村ワースト順位は51位です。2022年が4.44件で、同37位、2023年が5.21件で、同36位となっており、本市の犯罪率は常に県平均を下回っています。刑法犯認知件数はワースト上位に位置していますが、犯罪率による地域間の比較も、本市の現状を把握する上で重要だと考えます。

犯罪率の推移



2 課題

第 7 次行動計画に至るまで継続してきた各種取組は、着実に犯罪の抑止につながっていると考えますが、新型コロナウイルス感染症による影響を受けて落ちていた刑法犯認知件数は、コロナ禍前と同等レベルに戻り、自転車盗や特殊詐欺被害等はそれを超えて増加しています。

防犯には自助、共助、公助のそれぞれが役割を認識し、三者が連携し一体となって取り組むことが重要であり、今一度、それぞれの課題を踏まえた取組が必要です。また、新たな課題として、犯罪被害者等基本法に則った犯罪被害者等支援が求められており、支援体制を整える必要があります。

(1) 地域防犯力の向上【共助】

《現状》社会環境の変化により地域の防犯活動の縮小化が見られます。

《課題》地域の防犯活動は、必要不可欠です。これまでの取組に加え、防犯活動のリーダー養成、気軽にできる防犯活動の促進、「地域の目」を補完する防犯カメラの効果的な設置を促す必要があります。

(2) 防犯意識の醸成【自助】

《現状》住宅対象侵入盗、車上ねらい、自転車盗ともに、被害の要因は、無施錠が最多です。

《課題》市民一人ひとりが、自分の身は自分で守ることを基本に、自身すべき対策を改めて啓発し、行動を促す必要があります。

(3) 犯罪の起きにくい環境づくり【公助】

《現状》犯罪に対する市民意識調査では、防犯カメラの設置推進といった防犯環境の整備に対する期待が大きいという結果となりました。

《課題》防犯カメラの設置推進、巡回活動の強化を始め、犯罪の抑止とともに市民の安心感につながる「見せる防犯」施策を推進する必要があります。

(4) 犯罪被害者等の支援

《現状》万が一犯罪被害に遭ってしまった場合の支援体制の整備が求められていますが、現時点では整っていません。

《課題》犯罪被害者やその家族が受けた被害の回復・軽減を図り、また、安全に安心して生活することができるよう、支援体制を構築し支援を行っていくとともに、市民の理解促進を図る必要があります。

第2章 計画の基本的な考え方と取組

1 計画期間

2025年度から2027年度まで（令和7年度から令和9年度まで）

2 目標

犯罪のない安心して生活することのできるまちづくりを目指し、
刑法犯認知件数を再び減少に転じさせる（基準値 2024 年 2,219 件）

特に、市民の不安感が高い「住宅対象侵入盗」、「自動車関連窃盗」、最も認知件数の多い「自転車盗」、顕著に増加している「特殊詐欺」への対策について重点的に取り組み、認知件数を減少させます。

3 基本方針と重点取組項目

愛知県が策定した「あいち地域安全戦略 2026」の基本戦略を参考にしつつ、本市の課題への対応と、国・県の動向を踏まえ、新規で犯罪被害者等の支援を加え、4つの基本方針を設定し、その下に重点的に取り組む12項目を位置付け、各種事業に取り組んでいきます。

基本方針Ⅰ 地域防犯力の向上

地域の防犯活動は、定年延長などの社会環境の変化により高齢化、担い手不足、活動の縮小化が見て取れますが、必要不可欠です。これまでの活動支援と合わせて、リーダー養成による新たな担い手の育成や、一方で、暮らしの中で誰もが気軽に取り組める「ながら防犯」の活動の促進と、「地域の目」を補完する防犯カメラの効果的な設置を促すことで、地域防犯力の向上を図ります。

【重点取組項目】

- 1 担い手の育成・創出
- 2 自主防犯活動の支援・促進
- 3 防犯環境整備の促進
- 4 関係機関との連携・協力

【評価指標】

- 防犯リーダー数ノ
- 防犯カメラ運用自治区数ノ

基本方針Ⅱ 防犯意識の醸成

住宅対象侵入盗、車上ねらい、自転車盗ともに、被害要因は無施錠が最多です。また、犯罪に対する市民意識調査（以下「市民意識調査」という。）の結

果によると、市民一人ひとりには、犯罪への漠然とした不安を持ちつつも、防犯対策への取組は十分ではありません。

自分の身は自分で守ることを基本に、日常生活の様々な場面で、自分にできる防犯対策に取り組めるよう情報提供するとともに、対象者を絞った啓発を行い、防犯意識を醸成します。

【重点取組項目】

- 5 施錠+1 習慣の醸成
- 6 子どもの防犯意識の醸成
- 7 高齢者の防犯意識の醸成
- 8 防犯情報の提供

【評価指標】

- 無施錠被害件数・率 ↓

基本方針 Ⅲ 犯罪の起きにくい環境づくり

市民意識調査では、防犯カメラや防犯灯の設置推進、巡回活動の強化への期待が多く寄せられました。防犯の4原則「時間」「光」「音」「地域の目」を念頭に、市民の安心感にもつながる「見せる防犯」施策により、犯罪の起きにくい環境づくりを行います。

【重点取組項目】

- 9 防犯環境整備の推進
- 10 巡回活動の強化

【評価指標】

- 市民の安心感 ↑

基本方針 Ⅳ 犯罪被害者等の支援

万が一、市民が犯罪被害に遭ってしまった場合に、当事者やその家族が受けた被害の回復又は軽減を図り、また、安全に安心して生活することができるよう、支援体制を構築するとともに、市民の理解促進を図ります。

【重点取組項目】

- 11 支援体制の構築・支援
- 12 市民への理解促進

4 推進事業

基本方針及び重点取組項目に沿って 37 事業を推進事業として位置付けます。なお、犯罪情勢や社会環境の変化などにより、新たな課題が発生することもあることから、推進事業以外にも柔軟に対応していきます。

【基本方針Ⅰ 地域防犯力の向上】

1 担い手の育成・創出	
① 防犯リーダー養成講座の実施【新規】	防犯リーダー養成講座を実施し、地域防犯活動の新たな担い手の創出を支援します。
② 防犯ボランティア・ステップアップ講座の実施	専門家等による講座を開催し、防犯知識の習得や防犯意識の醸成を図ります。
③ 防犯功労者・団体表彰	長年に渡り防犯活動に功労のあった個人・団体に対し市長感謝状を贈ります。
④ ながら防犯活動の促進【新規】	地域団体や事業所等への働きかけを通じて、日常生活の中で気軽にできる「ながら防犯」活動の取組を促進します。
2 自主防犯活動の支援・促進	
⑤ 自主防犯活動用物品の支給	自主防犯活動団体の活動に必要なベスト、帽子、信号灯、自動車用マグネットシートを支給します。
⑥ 青色防犯パトロール活動への支援	青色防犯パトロール車両に装着する青色回転灯を貸与します。
⑦ 犯罪のないまちづくり活動自主研修会への支援	団体が自主的に実施する防犯関連研修会の講師料の助成や啓発品を支給します。
3 防犯環境整備の促進	
⑧ まちの防犯診断の推進	専門家が地域の危険度を診断し、その改善策等を助言します。
⑨ 防犯カメラ短期設置事業【新規】	専門家のアドバイスを受けて防犯カメラを試験的に設置し、自治区等による防犯カメラの設置を促します。
⑩ 防犯設備整備費補助金制度	自治区、自主防犯活動団体が防犯カメラを整備する場合に、その費用の一部を補助します。
4 関係機関との連携・協力	
⑪ 警察署と連携した啓発	警察署の協力を得て、各種防犯啓発に取り組みます。
⑫ 地域安全活動事業に関する協定（防犯協会への負担金）	防犯協会と連携して地域安全活動を積極的に推進していきます。
⑬ 防犯ネットワーク会議構成団体間の連携	会議構成団体が効果的な啓発活動を展開できるように、定例会で意見交換を行います。

⑭ 安全なまちづくり市民大会	関係者が一堂に会し、防犯意識の向上を図ります。
⑮ パートナーシップ協定締結事業者等との連携による啓発	事業者の経営資源、ノウハウを活かし効果的な防犯啓発に取り組みます。

【基本方針Ⅱ 防犯意識の醸成】

5 施錠+1 習慣の醸成	
⑯ 小・中・高生対象の自転車施錠啓発【新規】	小・中・高生に対し、自転車の安全利用啓発に合わせて、施錠を呼びかけます。
⑰ 自転車・自動車・住宅の施錠+1（プラスワン）の対策啓発	防犯対策として、施錠の励行及び複数の防犯対策を呼びかけます。
⑱ 住宅の防犯診断	市民等からの依頼に基づき、自宅の周囲を点検し、防犯対策を助言します。
6 子どもの防犯意識の醸成	
⑲ 新入学児童への防犯ブザー配付	児童やその保護者等の防犯意識を高めるため、新入学児童へ防犯ブザーを配付します。
⑳ 子どもの防犯教室	児童一人ひとりが危険回避能力を身につけるよう、防犯教室を開催します。
7 高齢者の防犯意識の醸成	
㉑ 高齢者世帯訪問の推進	高齢者世帯を訪問し、対面により犯罪被害防止等を呼びかけます。
㉒ 高齢者団体への防犯講話	高齢者団体等に呼びかけ、防犯講話を実施します。
㉓ 特殊詐欺被害等防止機器購入費補助金制度	市民が防犯機能付き電話機等を購入する場合に、費用の一部を補助します。
8 防犯情報の提供	
㉔「緊急メールとよた」による迅速な防犯情報の提供	注意喚起が必要な犯罪情報等を入手した場合には、速やかに「緊急メールとよた」を配信します。
㉕ ホームページ・広報・回覧による防犯情報の提供	ホームページ・広報とよた・回覧等を活用し、防犯情報を提供します。
㉖ 出前講座による防犯情報の提供	出前講座により、防犯情報を提供します。
㉗ 防犯アプリ「アイチポリス」の導入促進【新規】	防犯啓発の機会を捉えて、愛知県警察の防犯アプリ「アイチポリス」の導入を呼びかけます。

【基本方針Ⅲ 犯罪の起きにくい環境づくり】

9 防犯環境整備の推進	
㊸ 主要交差点防犯カメラの設置・管理	市全体の犯罪抑止対策として、主要交差点等に設置した防犯カメラの適正な維持管理に努めます。
㊹ 市営駐輪場の防犯環境整備	自転車盗の被害防止対策として、市営駐輪場の防犯カメラの適正な維持管理に努めます。
10 巡回活動の強化	
㊻ 通学路の青色防犯パトロール	登下校時に青色防犯パトロールを実施し、児童生徒の安全確保に努めます。
㊼ 深夜の青色防犯パトロール（疑似パトによる巡回）【拡充】	毎日、午後10時から午前4時まで、犯罪多発地区を中心に、青色防犯パトロールを実施します。
㊽ 地域安全指導員による青色防犯パトロール	平日の午前10時から午後5時まで、住宅街を中心に、地域安全指導員による青色防犯パトロールを実施します。
㊾ 広報車両による特殊詐欺被害防止等青色防犯パトロール	現金自動預払機周辺での声掛け、住宅街等での車両広報を実施します。

【基本方針Ⅳ 犯罪被害者等の支援】

11 支援体制の構築・支援	
㊿ 総合的対応窓口の設置【新規】	総合的対応窓口を設置し、犯罪被害に遭われた方や家族の困りごとに対し情報提供をし、必要な支援につなぎます。
㊽㊿ 犯罪被害者等見舞金の給付【新規】	犯罪被害者等に見舞金を給付し、当面の経済的負担の軽減を図ります。
㊾㊿ 犯罪被害を学ぶ職員研修【新規】	職員が犯罪被害者等のおかれた状況を理解し、寄り添った支援ができるよう被害者支援団体等による研修を行います。
12 市民への理解促進	
㊿㊿ 市民向けの広報啓発【新規】	被害者支援団体の協力を得て、市民向けに、犯罪被害者支援パネル展や被害当事者による講演会を開催します。

5 連携事業

庁内各所属が取り組んでいる事業において、防犯に関連する事業や防犯対策に協力可能な事業を連携事業として位置付けます。

連 携 事 業	関 係 課
① 地域課題解決事業の推進	地域交流課・各支所
② 防犯灯の設置及び管理の支援	地域交流課・各支所
③ 自治区の環境美化活動の支援	地域交流課・各支所
④ 防災行政無線と自治区放送設備、防災ラジオによる防犯情報の伝達	防災対策課・地域交流課・各支所・(消)指令課
⑤ 高齢者クラブとの連携による啓発	地域交流課
⑥ こども園・学校等の安全管理	保育課・学校教育課・学校づくり推進課
⑦ こども園・学校における危機管理マニュアル作成と訓練の実施	保育課・学校教育課
⑧ 緊急情報の共有化	保育課・学校教育課
⑨ 市民宛発送文書等や窓口での特殊詐欺被害防止の啓発	市民課・介護保険課・国保年金課・福祉医療課・債権管理課
⑩ 特殊詐欺予兆電話情報の共有化	介護保険課・国保年金課・福祉医療課
⑪ 民生委員との連携による啓発	よりそい支援課
⑫ 成年後見制度の利用支援による啓発	よりそい支援課
⑬ 地域包括支援センターによる啓発連携	高齢福祉課
⑭ 商店街等の街路灯・防犯カメラ等防犯設備設置補助	産業振興課
⑮ ごみ及びし尿収集車による「子ども110番の車」活動	清掃業務課
⑯ 消費生活講座等での啓発	消費生活センター
⑰ 違反広告物の追放活動	建築相談課
⑱ 公園の安全管理	公園緑地課
⑲ 学校での安全教育の実施	学校教育課
⑳ スクールガード活動の推進	学校教育課
㉑ 通学路等の安全確保	学校教育課
㉒ 施設の安全管理	各施設管理課
㉓ 薬物乱用防止活動の実施	健康政策課
㉔ 更生保護活動の支援	こども・若者政策課
㉕ 総合評価方式で実施する入札における協力雇用主（保護観察対象者等の雇用）への加算	契約課
㉖ 再犯防止推進計画の推進 【新規】	地域包括ケア企画課
㉗ 孤独・孤立対策の推進 【新規】	よりそい支援課ほか
㉘ とよたデータボードを用いた刑法犯罪認知件数等の可視化 【新規】	情報戦略課

◇ 参考資料

資料 1 第 7 次豊田市防犯活動行動計画（2022 年度～2024 年度）の実績

- 1 目標数値の達成状況
- 2 重点取組項目の実施状況と評価指標の検証

資料 2 豊田市内の犯罪の発生状況

- 1 個別罪種別の認知件数・犯罪率の推移
- 2 多発罪種とその傾向
- 3 不審者事案
- 4 校区別犯罪発生状況

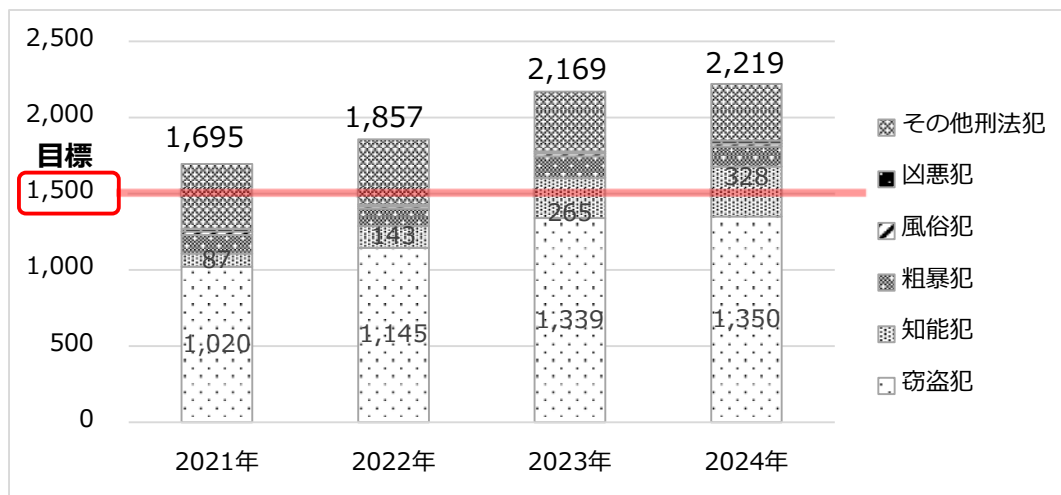
資料 3 豊田市内の自主防犯活動団体の活動状況

資料 4 市民の犯罪に対する意識調査結果（2024 年 6～7 月）

資料 5 豊田市犯罪のないまちづくり条例

資料1 第7次豊田市防犯活動行動計画（2022年度～2024年度）の実績

1 目標数値の達成状況



刑法犯認知件数は、2024年に2,219件と増加傾向であり、目標の1,500件を超える結果となりました。包括罪種別にみると、窃盗犯、知能犯の2つが増加の大部分を占めました。

2 重点取組項目の実施状況と評価指標の検証

(1) 地域防犯力の向上

常に「自分達のまちは自分達で守る」という共助意識を持ち、継続して活動していくことが地域の防犯力には重要との考えから、活発な防犯活動が展開されている地域づくりを目指し、地域の防犯活動を支援しました。また、犯罪が行われる「場」に着目し、犯罪が発生しにくい環境や状況をつくるための地域の取組を支援しました。

重点取組項目	推進事業		
1 自主防犯活動の支援	・ 自主防犯活動用物品の支援 ・ 青色防犯パトロール活動への支援 ・ 防犯活動団体自主研修会への支援 ・ 犯罪情報の提供		
2 担い手の育成	・ 地域防犯ボランティア・ステップアップ講座の実施 ・ 防犯功労者/団体表彰		
3 防犯環境整備の推進	・ 防犯設備（防犯カメラ）整備費補助金制度 ・ まちの防犯診断の促進		

評価指標	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度
ステップアップ講座参加者数	125 人	116 人	88 人
防犯カメラ運用自治区数	157 自治区	160 自治区	168 自治区

- ・防犯ボランティア・ステップアップ講座の参加者数は減少しました。なお、自主防犯活動団体数は 2017（平成 29）年度をピークに減少しており、地域の防犯力への影響が懸念されます。
- ・防犯カメラ整備に対する補助金制度開始から 10 年以上経過し、防犯カメラ運用自治区数は全自治区の半数を超えました。

（２）効果的な防犯啓発の推進

市民の多くは、犯罪被害は他人事と考える傾向にあり依然として当事者意識が希薄であるとの懸念から、特に、犯罪弱者と言われている子ども、高齢者にはより直接的な啓発活動を展開しました。また、愛知県警察など関係機関との協力体制のもと防犯意識の醸成に取り組むほか、行政の取組の見せる化を図りました。

重点取組項目	推進事業
4 子どもの防犯意識を醸成	・子どもの防犯教室 ・新入学児童への防犯ブザー配付
5 高齢者の防犯意識を醸成	・高齢者世帯訪問事業 ・高齢者団体への講話
6 関係機関との啓発連携	・地域安全活動事業に関する協定 ・防犯ネットワーク会議構成団体間の連携 ・年末の安全なまちづくり市民大会
7 施策の見せる化	・各種広報媒体による施策の見せる化 ・施策の見せる化出前講座の実施 ・各種イベントを活用した施策の見せる化

評価指標	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度
子どもの防犯教室実施校数	37 校	30 校	23 校
高齢者訪問世帯数	9,192 世帯	9,131 世帯	9,280 世帯

- ・子どもの防犯教室及び高齢者世帯訪問は、いずれも概ね 3～4 年計画で全対象者に対し実施するもので、滞りなく実施しました。
- ・子ども及び高齢者の防犯意識の醸成は市民の期待も大きく、対象者全員への対面での啓発は特に効果的であると考えます。

（３）安全・安心を脅かす犯罪の抑止

刑法犯の中でも特に市民の多くが不安に感じている住宅対象侵入盗、自動車関連窃盗、特殊詐欺、不審者事案などの安全・安心を脅かす犯罪を抑止するために、自助、共助、公助のそれぞれが役割を認識し、三者の連携によ

り一体となって取り組むことが重要との考えから、愛知県警察など関係機関との協力体制のもと、常に最新の犯罪情報を収集し発信するとともに、犯罪の発生状況に応じた対策に努めました。

重点	推進事業
8 巡回活動の強化	・通学路の青色防犯パトロール ・深夜の青色防犯パトロール ・地域安全指導員による青色防犯パトロール
9 犯罪情報の迅速な提供	・「緊急メールとよた」による迅速な情報提供、登録促進 ・パトネットあいち/緊急情報共有化ネットワーク等との連携
10 特殊詐欺被害防止対策の推進	・特殊詐欺被害防止巡回 ・特殊詐欺被害者情報の収集/分析 ・パートナーシップ協定締結事業者との連携 ・特殊詐欺被害等防止機器購入費補助金制度
11 無施錠被害の削減	・自転車ツーロック/住宅補助錠等設置/自動車のカギかけ+1の推進 ・住宅の防犯診断 ・市営駐輪場防犯設備維持管理

評価指標		2022(R4)年	2023(R5)年	2024(R6)年
特殊詐欺認知件数		28 件	45 件	55 件
無施錠被害率	住宅対象侵入盗	35.2% (19 件)	53.7% (44 件)	48.0% (23 件)
	車上ねらい	78.9% (45 件)	76.7% (56 件)	61.3% (57 件)
	自転車盗	61.9% (195 件)	59.0% (232 件)	61.6% (281 件)

- ・特殊詐欺認知件数は年々増加しました。2023（令和5）年度からは特殊詐欺被害等防止機器の購入費補助制度を開始し、さらなる対策を呼び掛けました。被害の多かった手口は、年によって大きく異なりました。
- ・無施錠被害率は、車上ねらいについては減少しましたが依然として約6割が無施錠で被害に遭っており、被害件数は増加しました。自転車盗については依然として約6割が無施錠で被害に遭っており、件数は大幅に増加しました。

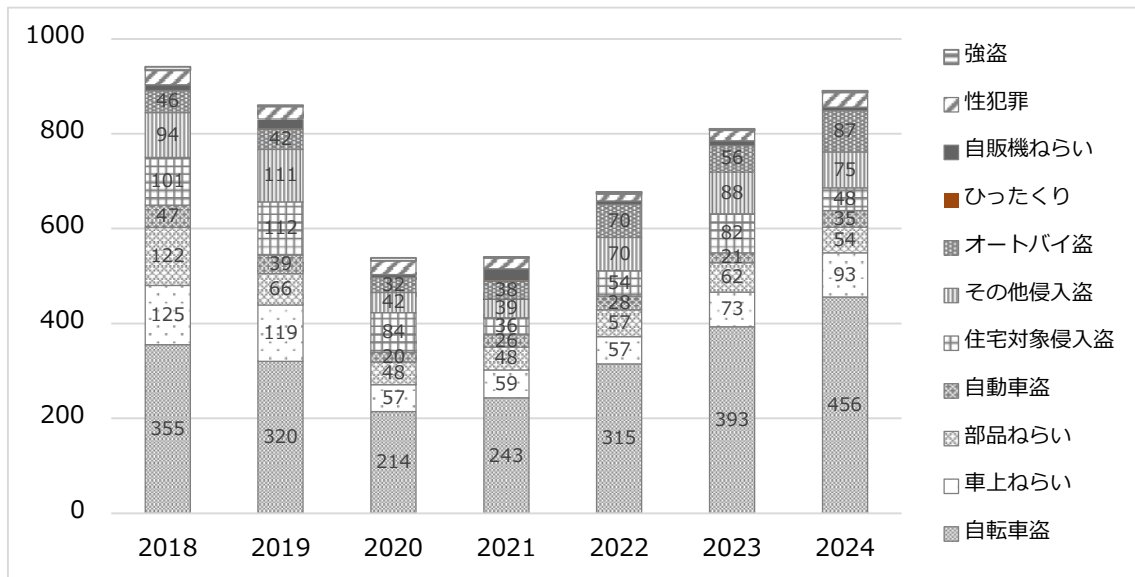
資料2 豊田市内の犯罪の発生状況

1 個別罪種別の認知件数・犯罪率の推移

(1) 認知件数とワースト順位(69市区町村)

	2021年		2022年		2023年		2024年	
	認知件数	順位	認知件数	順位	認知件数	順位	認知件数	順位
刑法犯	1,695	3位	1,857	3位	2,169	3位	2,219	3位
住宅対象侵入盗	36	6位	54	2位	82	1位	48	4位
・空き巣	27	6位	40	3位	54	2位	37	3位
・忍込み	6	12位	13	3位	25	1位	7	9位
・居空き	3	4位	1	17位	3	4位	4	2位
自動車関連窃盗	133	6位	142	4位	156	2位	182	3位
・自動車盗	26	5位	28	8位	21	11位	35	5位
・車上ねらい	59	5位	57	8位	73	2位	93	1位
・部品ねらい	48	7位	57	2位	62	1位	54	5位
オートバイ盗	38	1位	70	1位	56	2位	87	2位
自転車盗	243	5位	315	6位	393	7位	456	7位
ひったくり	1	13位	0	17位	0	15位	1	7位
自販機ねらい	25	2位	7	17位	10	4位	8	3位
強盗	2	12位	4	2位	3	7位	3	6位

刑法犯認知件数等は、愛知県警察犯罪統計資料から引用



(2) 犯罪率とワースト順位 (69 市区町村)

	2021 年		2022 年		2023 年		2024 年	
	犯罪率	順位	犯罪率	順位	犯罪率	順位	犯罪率	順位
刑法犯	4.02	43 位	4.44	37 位	5.21	36 位	5.34	51 位
住宅対象侵入盗	0.09	52 位	0.13	40 位	0.20	29 位	0.12	52 位
・空き巣	0.06	46 位	0.10	34 位	0.13	29 位	0.09	46 位
・忍込み	0.01	45 位	0.03	39 位	0.06	16 位	0.02	49 位
・居空き	0.01	24 位	0.00	33 位	0.01	29 位	0.01	18 位
自動車関連窃盗	0.32	49 位	0.34	59 位	0.37	38 位	0.44	51 位
・自動車盗	0.06	43 位	0.07	46 位	0.05	46 位	0.08	43 位
・車上ねらい	0.14	46 位	0.14	56 位	0.18	32 位	0.22	35 位
・部品ねらい	0.11	45 位	0.14	44 位	0.15	33 位	0.13	53 位
オートバイ盗	0.09	18 位	0.17	46 位	0.13	11 位	0.21	12 位
自転車盗	0.58	44 位	0.75	11 位	0.94	44 位	1.10	48 位
ひったくり	0.00	19 位	0.00	17 位	0.00	15 位	0.00	19 位
自販機ねらい	0.06	17 位	0.02	53 位	0.02	31 位	0.02	23 位
強盗	0.00	37 位	0.01	25 位	0.01	29 位	0.01	34 位

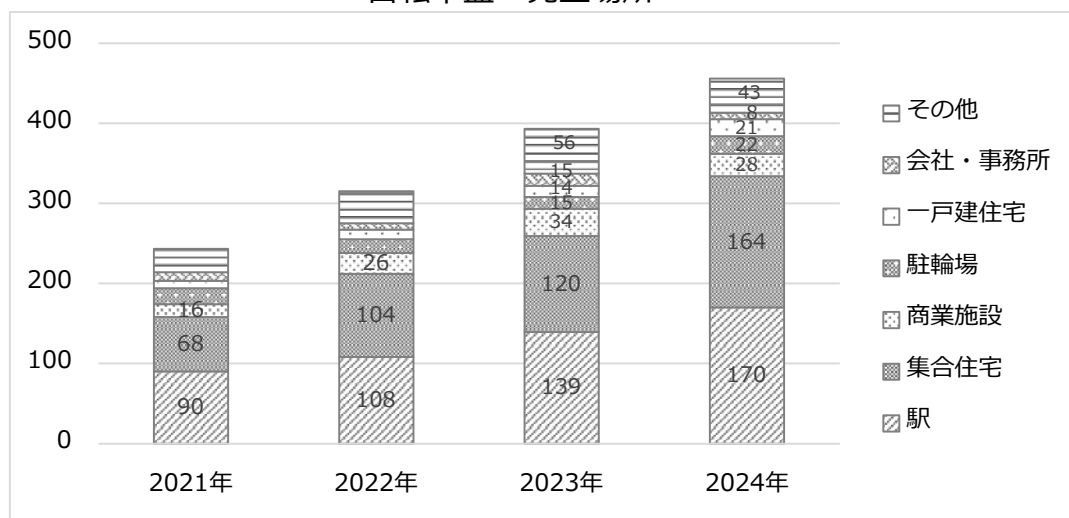
刑法犯認知件数等は、愛知県警察犯罪統計資料から引用

2 多発罪種とその傾向

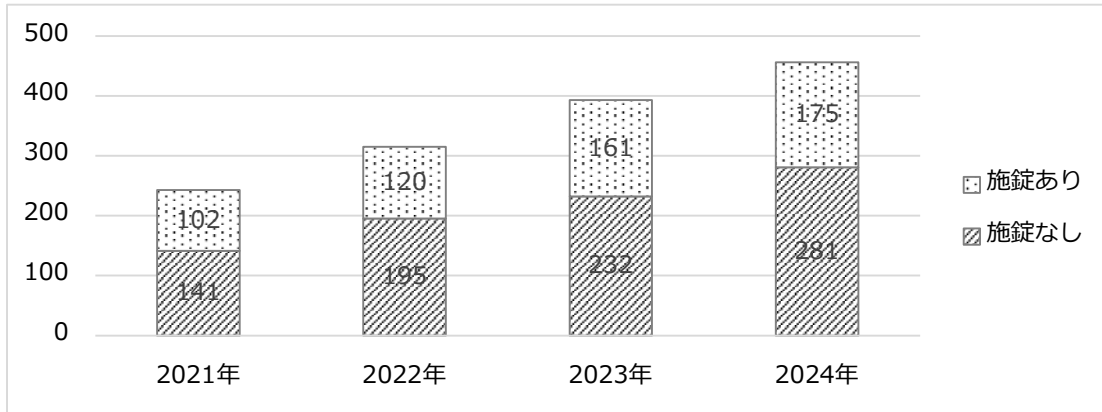
(1) 自転車盗

窃盗犯の中で認知件数が最も多い犯罪が自転車盗です。自転車は通勤、通学、買物等で手軽に使用できる便利な乗り物ですが、無施錠のまま停めていると、容易に盗難被害に遭ってしまいます。2024 年の認知件数は 456 件で、1 か月あたり約 40 件発生している計算になります。駅や集合住宅での盗難被害が多く見られます。なお、約 6 割が無施錠で被害に遭っています。

自転車盗 発生場所



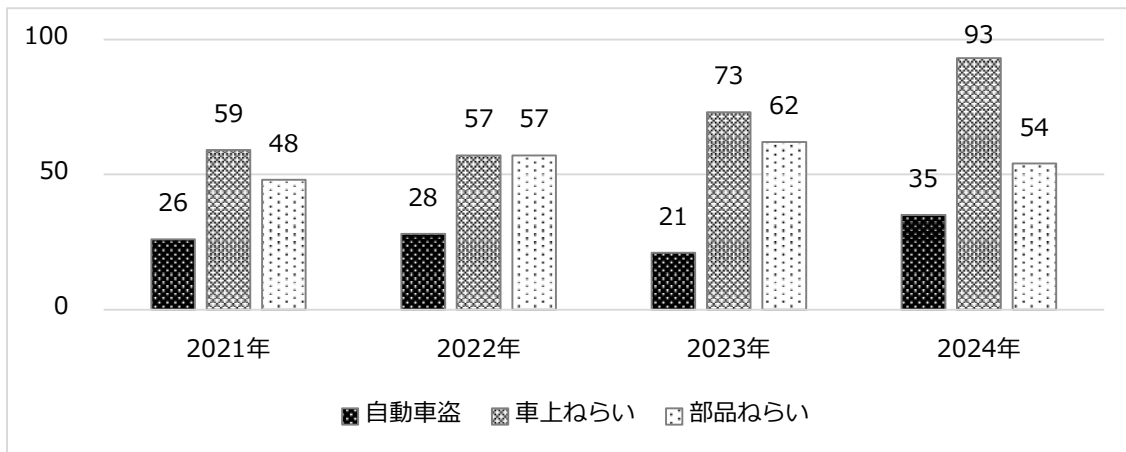
自転車盗 施錠の有無



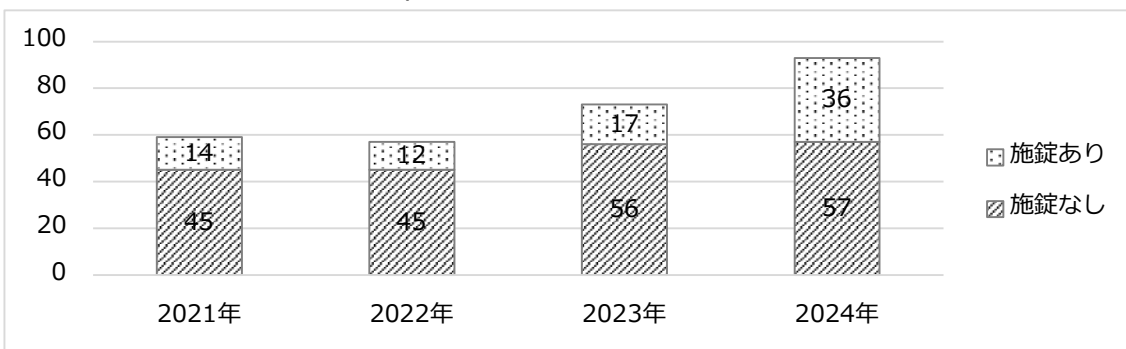
(2) 自動車関連窃盗

2024 年の認知件数は 182 件で、自動車関連窃盗の中では車上ねらい、部品ねらいの順に多くなっており、いずれも増加傾向にあります。車上ねらいは約 6 割が施錠なしの被害ですが、施錠してあった車の被害も多く発生しました。

自動車関連窃盗



車上ねらい 施錠の有無

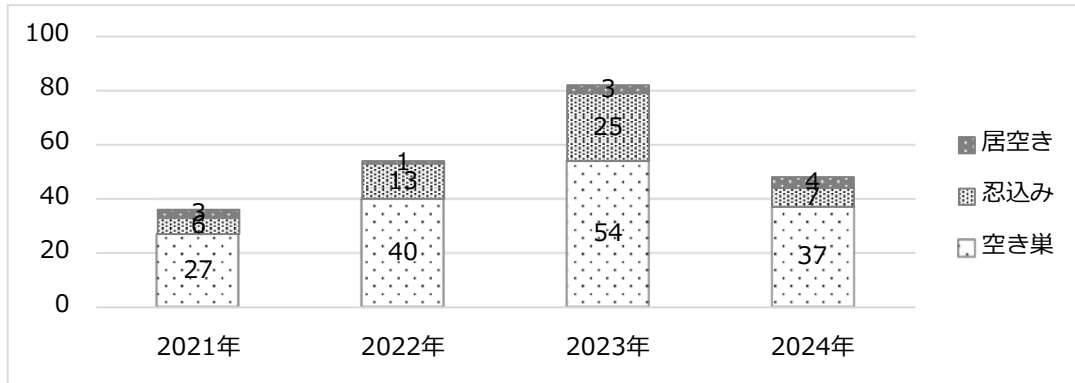


(3) 住宅対象侵入盗

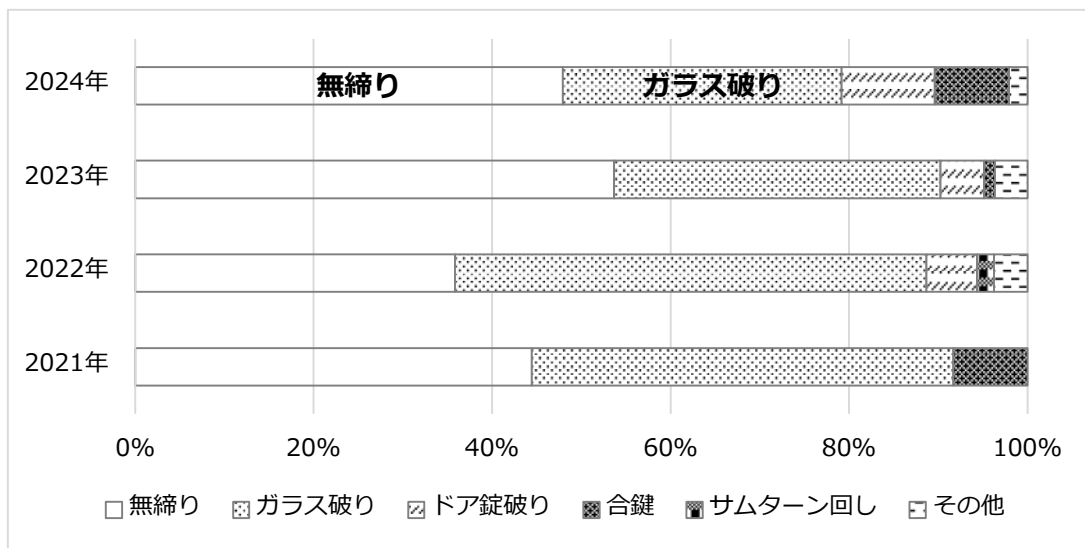
2024 年の認知件数は 48 件で、最も多い手口は、家人が留守中の家屋に侵入して金品を盗む「空き巣」で、全体の約 77%を占めています。

侵入口は、窓が最も多く、手段としては、「無締り」次いでガラスを割り錠を開錠して侵入する「ガラス破り」で、この 2 つで大部分を占めています。

住宅対象侵入盗 手口別内訳

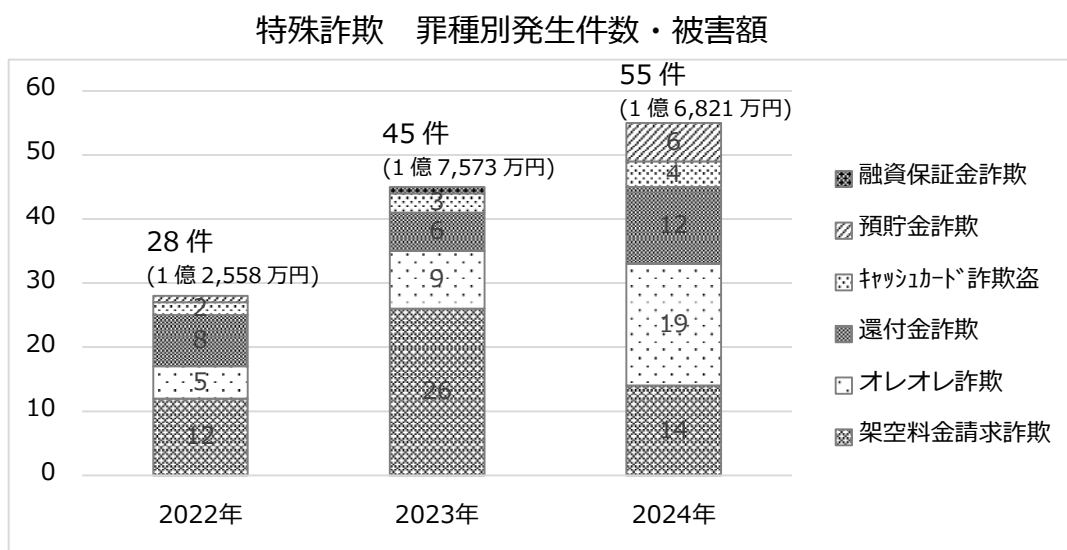


住宅対象侵入盗 手段別内訳



(4) 特殊詐欺被害の状況

2024 年の認知件数は 55 件で、実質被害総額は約 1 億 6, 800 万円でした。特殊詐欺被害の手口は、年により多発する手口にばらつきがあります。2023 年は架空料金請求詐欺の内、サポート詐欺とも呼ばれるパソコンのウイルス除去の名目で電子マネーを購入させ番号を聞き出す手口による被害が多発しました。2024 年はオレオレ詐欺の中でも、警察官を名乗り SNS に誘導し警察手帳を見せ資金調査と偽り金融機関口座から送金させる手口など、新しい手口も発生しました。



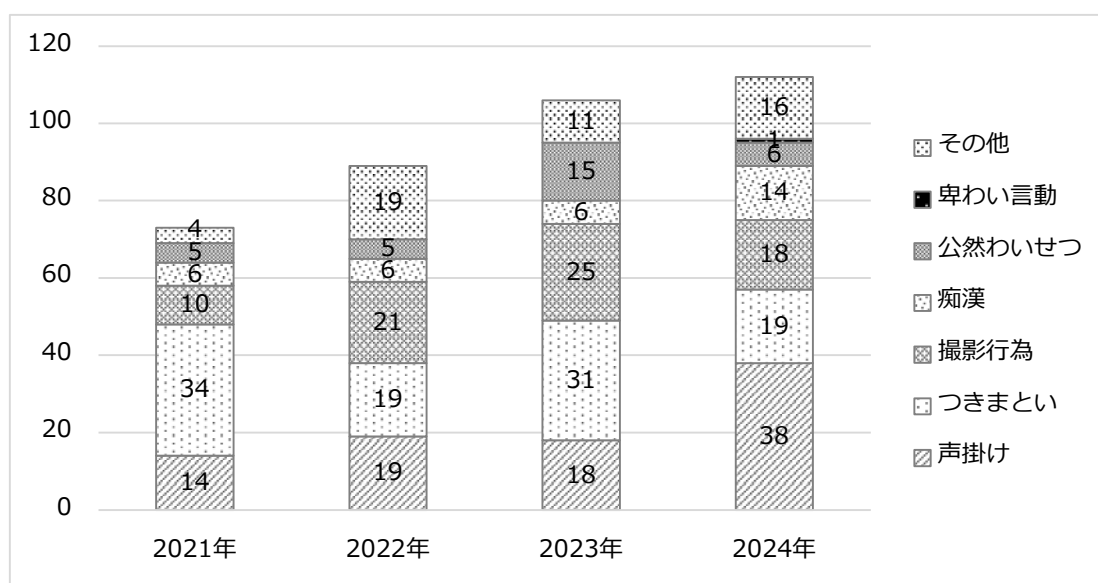
特殊詐欺とは、電話、はがき、メールなどにより、親族や公的機関の職員等を名乗って、直接対面することなく相手を信用させ、指定した預貯金口座へ振り込みその他の方法により、お金やキャッシュカードをだまし取る犯罪で、オレオレ詐欺、架空料金請求詐欺、還付金詐欺、キャッシュカード詐欺盗、預貯金詐欺、融資保証金詐欺、金融商品詐欺、ギャンブル詐欺、交際あっせん詐欺、その他の10類型に分類されます。

3 不審者事案

本市では、市教育委員会、西三北地域協働生徒指導推進委員会、愛知県警察などから得た、児童・生徒等に対する声掛け、つきまとい、撮影行為、痴漢、公然わいせつなどの事案を、不審者情報として「緊急メールとよた」登録者へ配信しています。2024年に配信した不審者情報は112件で、主な内容としては「声掛け」38件、「つきまとい」19件、「撮影行為」18件となっています。

なお、「緊急メールとよた」では、不審者情報以外にも、事件情報、詐欺情報、統計情報を必要に応じて配信しています。

「緊急メールとよた」で配信した不審者事案件数



4 校区別犯罪発生状況

小学校区名		侵入盗		自動車盗	車上ねらい	部品ねらい	オートバイ盗	自転車盗	自動販売機ねらい	ひったくり	強盗	恐喝	計
			住宅対象侵入盗										
童子山	2022	4	1	1	2	0	1	14	0	0	0	1	23
	2023	11	6	0	0	2	3	25	0	0	0	0	41
	2024	2	2	1	3	3	0	16	0	0	0	0	25
拳母	2022	3	1	0	3	2	5	53	0	0	0	0	66
	2023	4	3	2	7	6	8	56	0	0	0	0	83
	2024	9	2	1	5	3	6	65	0	0	0	1	90
根川	2022	6	3	0	3	1	0	10	0	0	0	0	20
	2023	1	1	0	1	0	0	18	0	0	0	0	20
	2024	3	0	0	2	1	1	19	0	0	0	0	26
小清水	2022	4	2	1	2	2	1	5	0	0	0	0	15
	2023	7	4	1	2	3	0	6	0	0	1	1	21
	2024	5	2	3	1	2	1	16	2	0	0	0	30
前山	2022	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	3
	2023	3	1	0	1	0	0	3	0	0	0	0	7
	2024	1	1	0	0	0	0	5	0	0	0	0	6
山之手	2022	7	5	0	0	1	1	4	0	0	0	0	13
	2023	10	8	0	5	0	0	7	1	0	0	0	23
	2024	2	0	0	3	2	1	4	0	0	0	0	12
美山	2022	3	1	0	0	2	0	4	0	0	1	0	10
	2023	7	5	1	2	3	0	16	0	0	0	0	29
	2024	5	4	1	2	0	1	12	1	0	0	1	23
寺部	2022	1	0	1	1	1	1	2	0	0	0	0	7
	2023	1	1	0	1	0	1	4	0	0	0	0	7
	2024	1	0	0	0	0	0	6	0	0	0	1	8
平井	2022	1	1	0	0	0	2	3	0	0	0	0	6
	2023	2	1	0	0	1	3	1	0	0	0	0	7
	2024	0	0	2	1	2	2	4	0	0	0	0	11
野見	2022	3	0	1	0	0	0	3	0	0	0	0	7
	2023	2	2	0	0	0	1	6	0	0	0	0	9
	2024	2	1	1	2	1	1	1	0	0	0	0	8
古瀬間	2022	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	2023	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	3
	2024	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	3
矢並	2022	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4
	2023	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	2024	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
高嶺	2022	3	1	0	2	1	1	2	0	0	1	1	11
	2023	4	2	1	2	0	0	4	0	0	0	0	11
	2024	3	2	4	7	0	0	8	0	0	0	0	22
寿恵野	2022	4	1	1	0	2	0	7	0	0	0	0	14
	2023	4	0	0	0	2	0	4	0	0	0	0	10
	2024	6	2	0	2	2	1	4	0	0	0	0	15
畝部	2022	1	1	1	2	1	0	2	0	0	1	0	8
	2023	2	1	2	1	1	0	2	0	0	0	0	8
	2024	2	2	4	2	0	1	2	0	0	0	0	11

小学校区名		侵入盗		自動車盗	車上ねらい	部品ねらい	オートバイ盗	自転車盗	自動販売機ねらい	ひったくり	強盗	恐喝	計
			住宅対象侵入盗										
堤	2022	7	2	1	2	1	2	9	0	0	0	0	22
	2023	12	4	0	4	6	0	15	1	0	0	0	38
	2024	14	4	0	5	1	0	11	0	0	1	1	33
若園	2022	2	1	3	3	2	1	1	0	0	0	0	12
	2023	2	2	0	3	1	0	7	1	0	0	0	14
	2024	0	0	3	4	1	0	8	0	0	0	0	16
竹村	2022	4	3	1	2	1	0	13	2	0	0	0	23
	2023	4	4	3	3	4	1	6	0	0	0	0	21
	2024	1	0	2	8	0	3	9	2	0	0	0	25
駒場	2022	8	4	1	1	4	1	3	1	0	0	0	19
	2023	8	5	1	2	2	0	1	0	0	0	0	14
	2024	7	2	0	4	2	0	1	0	0	0	0	14
大林	2022	1	1	0	3	2	0	3	0	0	0	0	9
	2023	5	4	0	1	1	0	6	0	0	0	0	13
	2024	2	2	0	4	0	1	12	0	0	0	1	20
大畑	2022	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	4
	2023	6	2	0	2	0	2	3	0	0	0	0	13
	2024	1	0	0	0	1	0	5	0	0	0	0	7
伊保	2022	3	2	1	1	1	20	18	0	0	0	0	44
	2023	2	1	2	2	3	11	11	0	0	0	0	31
	2024	4	2	1	2	4	40	25	0	0	0	1	77
加納	2022	2	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	4
	2023	0	0	0	0	0	5	1	0	0	0	0	6
	2024	5	1	0	1	1	0	4	0	0	0	1	12
青木	2022	3	0	0	2	3	0	10	0	0	1	0	19
	2023	9	5	0	1	0	0	15	0	0	0	1	26
	2024	2	0	0	6	0	0	6	0	0	0	0	14
西広瀬	2022	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	4
	2023	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2024	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東広瀬	2022	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	2023	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	2024	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中金	2022	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2023	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2024	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上鷹見	2022	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	2023	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2024	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
幸海	2022	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	2023	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	2024	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩倉	2022	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	2023	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	2024	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

小学校区名		侵入盗		自動車盗	車上ねらい	部品ねらい	オートバイ盗	自転車盗	自動販売機ねらい	ひったくり	強盗	恐喝	計
			住宅対象侵入盗										
九久平	2022	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	5
	2023	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	2024	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3
滝脇	2022	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	2023	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2024	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
豊松	2022	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	2023	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2024	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
飯野	2022	2	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	5
	2023	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
	2024	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
石畳	2022	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	2023	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2024	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	3
御作	2022	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	2023	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2024	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
中山	2022	1	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	4
	2023	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	2024	6	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	7
道慈	2022	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2023	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
	2024	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
本城	2022	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	4
	2023	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	2024	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
東山	2022	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	2023	0	0	1	0	0	0	3	0	0	0	0	4
	2024	1	0	0	0	2	3	1	0	0	0	1	8
元城	2022	0	0	0	0	2	0	26	0	0	0	0	28
	2023	4	0	0	5	1	1	28	0	0	0	0	39
	2024	2	1	1	3	2	0	22	0	0	1	1	32
梅坪	2022	0	0	0	2	7	7	20	0	0	0	0	36
	2023	5	0	2	4	2	1	18	0	0	0	1	33
	2024	3	2	0	4	1	2	34	1	0	1	0	46
朝日	2022	2	1	0	0	3	0	2	0	0	0	0	7
	2023	7	2	0	2	1	1	3	1	0	1	0	16
	2024	3	1	0	0	0	1	4	0	0	0	0	8
若林東	2022	2	1	0	1	2	1	5	0	0	0	0	11
	2023	0	0	1	2	1	1	12	0	0	0	0	17
	2024	1	1	0	2	2	0	11	1	0	0	0	17
東保見	2022	0	0	1	0	0	4	2	0	0	0	0	7
	2023	0	0	0	0	3	3	4	0	0	0	0	10
	2024	0	0	0	2	6	3	6	0	0	0	0	17

小学校区名		侵入盗		自動車盗	車上ねらい	部品ねらい	オートバイ盗	自転車盗	自動販売機ねらい	ひったくり	強盗	恐喝	計
			住宅対象侵入盗										
四郷	2022	2	1	0	1	1	3	5	2	0	0	0	14
	2023	5	1	0	2	1	0	5	0	0	1	0	14
	2024	1	0	3	0	0	0	3	1	0	0	0	8
浄水	2022	3	0	1	0	0	2	6	0	0	0	0	12
	2023	2	2	0	1	2	2	7	0	0	0	0	14
	2024	2	1	0	2	1	3	24	0	0	0	0	32
浄水北	2022	4	1	5	1	0	6	15	0	0	0	1	32
	2023	0	0	1	3	4	4	14	0	0	0	0	26
	2024	1	0	2	2	1	5	21	0	0	0	1	33
平和	2022	3	2	0	0	0	0	5	0	0	0	0	8
	2023	2	0	0	1	0	0	6	0	0	0	0	9
	2024	2	1	0	1	0	0	7	0	0	0	0	10
市木	2022	2	2	1	2	1	1	1	0	0	0	0	8
	2023	3	1	0	0	1	0	4	0	0	0	0	8
	2024	0	0	0	1	2	2	6	0	0	0	0	11
若林西	2022	1	1	0	3	2	1	5	1	0	0	0	13
	2023	4	0	1	3	2	0	8	0	0	0	0	18
	2024	1	1	1	3	1	0	7	0	0	0	0	13
小原中部	2022	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	2023	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	2024	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
衣丘	2022	2	2	0	2	6	1	12	0	0	0	0	23
	2023	4	3	1	1	1	0	10	1	0	0	0	18
	2024	11	6	0	2	0	0	6	0	0	0	0	19
土橋	2022	0	0	2	5	3	1	18	0	0	0	0	29
	2023	1	1	1	3	2	1	23	2	0	0	0	33
	2024	0	0	0	0	5	1	23	0	0	0	0	29
広川台	2022	0	0	2	2	0	0	3	0	0	0	0	7
	2023	0	0	0	3	1	0	5	0	0	0	0	9
	2024	0	0	0	1	0	2	8	0	0	0	0	11
井上	2022	0	0	0	1	0	2	11	0	0	0	0	14
	2023	3	0	0	0	1	0	11	0	0	0	0	15
	2024	0	0	0	1	0	3	20	0	0	0	0	24
五ヶ丘	2022	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	2023	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	2024	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3
西保見	2022	0	0	0	1	0	3	3	0	0	0	0	7
	2023	1	1	0	0	3	6	6	0	0	0	0	16
	2024	1	0	3	1	3	2	5	0	0	0	0	15
五ヶ丘東	2022	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2023	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	2024	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
足助	2022	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	2023	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
	2024	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

小学校区名		侵入盗		自動車盗	車上ねらい	部品ねらい	オートバイ盗	自転車盗	自動販売機ねらい	ひったくり	強盗	恐喝	計
			住宅対象侵入盗										
冷田	2022	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2023	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2024	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
追分	2022	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	2023	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2024	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
佐切	2022	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2023	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2024	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
則定	2022	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2023	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
	2024	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
萩野	2022	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	2023	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	2024	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
明和	2022	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2023	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	2024	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新盛	2022	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	2023	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	2024	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大蔵	2022	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	2023	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2024	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
御蔵	2022	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2023	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	2024	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大沼	2022	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2023	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	2024	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
花山	2022	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	2023	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	2024	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小渡	2022	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	2023	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2024	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
敷島	2022	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2023	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2024	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
稲武	2022	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2023	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
	2024	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
巴ヶ丘	2022	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2023	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	2024	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
計	2022	123	53	28	57	57	70	317	7	0	4	4	667
	2023	170	82	21	73	62	56	392	10	0	3	3	790
	2024	123	48	35	93	54	87	456	8	1	3	10	870

資料3 豊田市内の自主防犯活動団体の活動状況

市内の全ての地域で、自主防犯活動団体の登録があります。地域によって登録数に違いはありますが、自治区等が主体となり、継続的にパトロールや通学路の子どもの見守りなどの活動を行っています。近年は、活動を縮小したり解散する団体も見られるようになっていきます。

(1) 自主防犯活動団体登録数の推移

2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度
370 団体	367 団体	360 団体	357 団体

(2) 中学校区ごとの自主防犯活動団体登録数

主な活動地区	団体数	主な活動地区	団体数
崇化館	16	梅坪台	8
朝日丘	14	前林	16
豊南	11	益富	17
高橋	24	末野原	17
上郷	20	井郷	10
高岡	7	藤岡	11
保見	12	小原	7
猿投	10	足助	12
猿投台	12	下山	8
石野	19	旭	5
松平	28	稲武	5
竜神	13	藤岡南	6
美里	18	浄水	7
逢妻	14	その他	2
若園	8	合計	357

(3) 自主防犯活動の取組（令和6年度自主防犯活動団体報告書集計 ※複数回答可）

活動内容	取り組んでいる団体の割合	活動内容	取り組んでいる団体の割合
地域巡回パトロール活動	69%	防犯灯の点検	50%
通学路等における子どもの見守り	63%	地域安全マップの作成	8%
危険箇所の点検	50%	防犯講習会の開催	10%
環境美化活動	54%	防犯広報活動	13%

資料4 市民の犯罪に対する意識調査結果（2024年6～7月）

1 調査の概要

第7次豊田市防犯活動行動計画の進捗を確認し、今後の施策の展開に反映するため、2024（令和6）年6から7月に市民の防犯に関する意識や実態について調査を実施し、2,696件の回答が得られました。

（1）調査時期

2024（令和6）年6月から7月

（2）回答数

- ・調査用紙配付による調査 2,501件（配布総数 3,580枚、回答率 69.9%）
- ・Eモニターによる調査 195件
- 合計 2,696件

（3）回答者

ア 男女別

男性	女性	無回答
1,618	1,014	64

イ 年代別

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代～	無回答
23	69	227	489	513	723	606	46

ウ 地区別

挙母	高橋	上郷	高岡	猿投	松平	藤岡	小原
420	412	262	302	466	158	150	25
足助	下山	旭	稲武	不明			
84	26	47	36	308			

2 調査の分析

（1）犯罪に対する不安感

2021（令和3）年度（第6次豊田市防犯活動行動計画の最終年度）と比べ、犯罪に対する不安感は、全体的に少し高くなりました。前回調査時は新型コロナウイルス感染症が蔓延しており犯罪が比較的少なかったことが影響している可能性があります。罪種別でみると、不安感が大きいのは住宅を対象とした侵入盗、続いて自動車関連窃盗、不審者・痴漢等となりました。

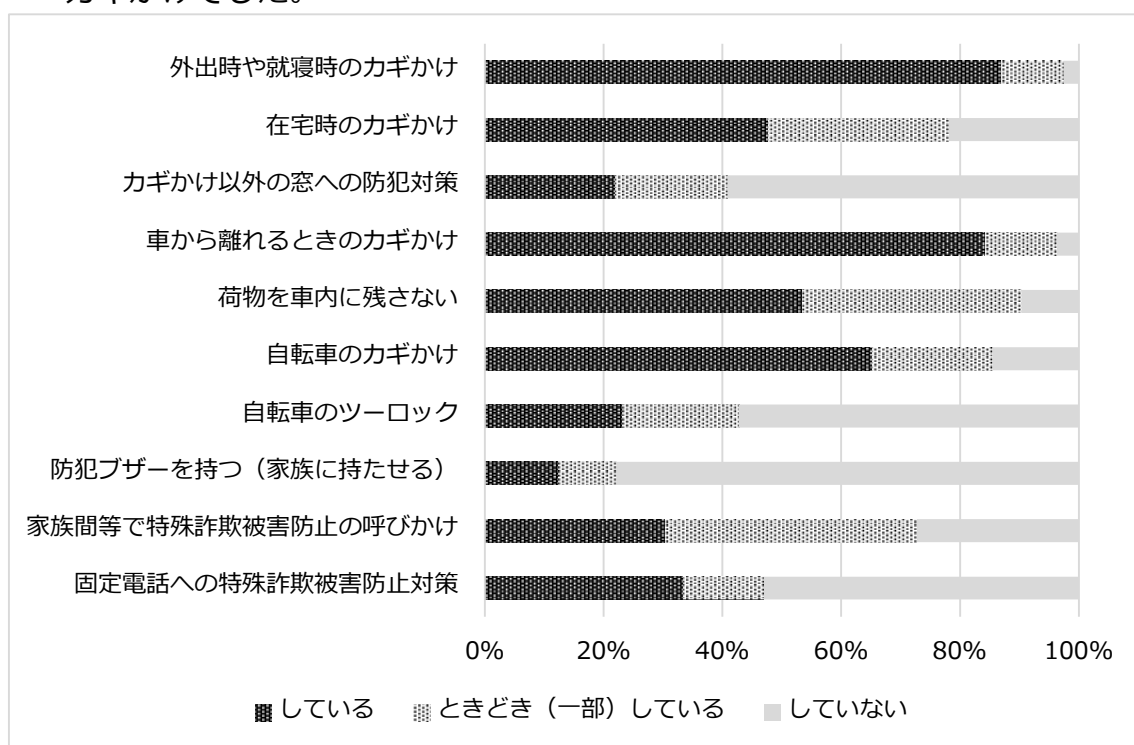
項目		2024 ◆	2021 ◇	差	安心 ← 1	2	3	→ 不安 4
1	住宅対象侵入盗（※1）	2.90	2.72	0.18			◇ ◆	
2	自動車関連窃盗（※2）	2.88	2.74	0.14			◇ ◆	
3	自転車盗・オートバイ盗	2.70	2.57	0.13			◇ ◆	
4	不審者、痴漢等	2.80	2.70	0.10			◇ ◆	
5	特殊詐欺（※3）	2.77	2.61	0.16			◇ ◆	

※1 空き巣、忍込み、居空き ※2 自動車盗、車上ねらい、部品ねらい ※3 オレオレ詐欺、還付金詐欺等

（２）防犯対策の実施状況

実施状況が低い項目は、防犯ブザーの携帯、住宅の窓への防犯対策、自転車のツーロック、固定電話への特殊詐欺被害防止対策でした。

実施状況が高い項目は、外出時や就寝時のカギかけ、車から離れるときのカギかけでした。



(3) 市役所の防犯の取組に対する認知度

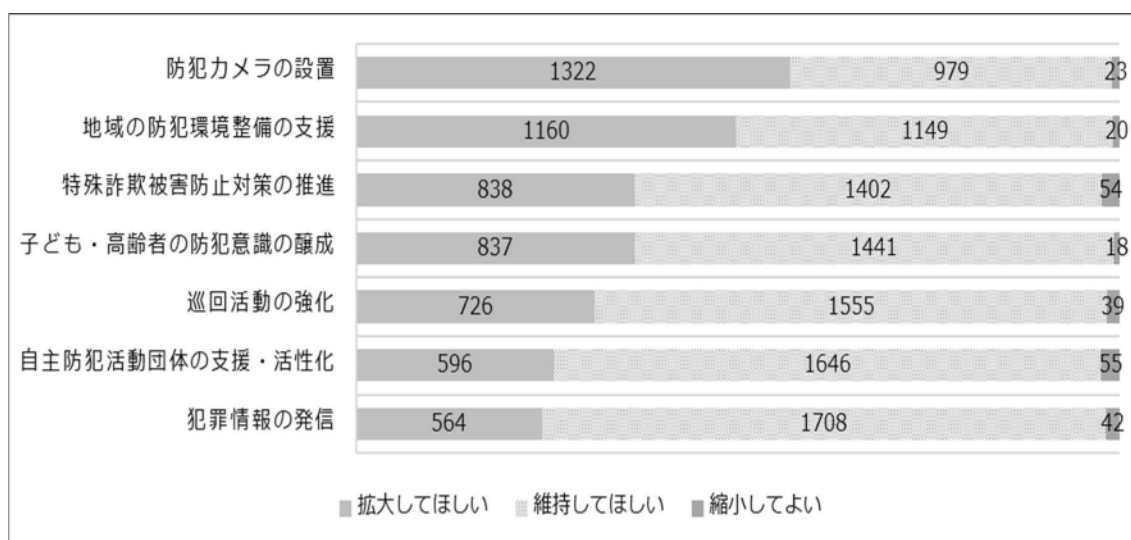
認知度が高かったのは、「防犯カメラの設置」「犯罪情報の発信」「地域の防犯環境整備の支援」でした。

認知度が低かったのは、「特殊詐欺被害防止対策の推進」、「子ども・高齢者の防犯意識の醸成」でした。目に見えやすい取組は認知度が高い傾向にありました。



(4) 市役所の防犯の取組に対する期待

いずれの施策も、ほとんどの市民が維持又は拡大を期待していることがわかりました。特に「防犯カメラの設置」「地域の防犯環境整備の支援」といった、防犯環境の整備に対する期待が大きく、こういった目に見えやすい取組は、市民の犯罪に対する不安感の改善につながると推測されます。



3 調査のまとめ

本調査の結果、前回調査と同様、依然として多くの市民が犯罪への不安を感じながら、反面、市民一人ひとりの防犯対策が十分でないことが明らかになりました。また、今回の調査では、市役所の防犯の取組に対する認知度及び期待を新たに調査しましたが、結果、防犯カメラの設置や地域の防犯環境整備の支援に対する認知度、拡大してほしいという期待ともに高いことが明らかになりました。その他の取組についても、98%が拡大又は維持を期待しており、防犯の取組は、引き続き、根気よく継続していく必要があると考えます。

資料5 豊田市犯罪のないまちづくり条例

平成 18 年 12 月 27 日

条例第 80 号

(目的)

第 1 条 この条例は、犯罪のないまちづくりに関して、市、市民及び事業者の責務を明らかにするとともに、犯罪のないまちづくりに関する施策の基本となる事項を定めることにより、犯罪の抑止及び治安に対する市民の不安感の解消を図り、もって安心して生活することのできる地域社会の実現に資することを目的とする。

(市の責務)

第 2 条 市は、犯罪のないまちづくりに関する施策の策定及び実施に努めなければならない。

2 市は、防犯に関する情報の提供及び知識の普及啓発に努めなければならない。

3 市は、第 1 項に規定する施策の策定及び実施に当たっては、市民及び事業者の意見を反映させるよう努めるとともに、県、警察その他の関係機関(以下「関係機関」という。)との連携を図るよう努めなければならない。

(市民の責務)

第 3 条 市民は、自らの生命及び財産を守るため、防犯上の安全の確保等に配慮するとともに、防犯に関する知識の習得に努めなければならない。

2 市民は、市及び関係機関が実施する犯罪のないまちづくりに関する施策に協力するよう努めなければならない。

(事業者の責務)

第 4 条 事業者は、事業活動の実施において、防犯上の安全の確保等に配慮するとともに、事業活動用施設等を常に安全な状態に維持管理するよう努めなければならない。

2 事業者は、市及び関係機関が実施する犯罪のないまちづくりに関する施策に協力するよう努めなければならない。

(自主防犯活動の推進)

第 5 条 市、市民及び事業者は、犯罪のないまちづくりを推進するに当たっては、自主防犯活動(犯罪の抑止及び安全の確保のために、市民及び事業者が自主的に行う啓発活動及び実地活動をいう。以下同じ。)の積極的な推進を基本とする。

2 市民は、自主防犯活動に参加するよう努めるとともに、自主防犯活動に必要な知識及び技術の習得及び普及啓発に努めるものとする。

3 事業者は、地域社会の一員として、市民が推進する自主防犯活動に積極的

に関与するとともに、自らも自主防犯活動を推進するよう努めるものとする。

(自主防犯活動団体)

第6条 市民は、自主防犯活動を推進することを目的とする団体(以下「自主防犯活動団体」という。)を組織することができる。

2 市民は、自主防犯活動団体を組織し、次条に規定する支援を受けようとするときは、あらかじめ、規則に定めるところにより、市長に当該団体の登録を申請しなければならない。

3 市長は、前項の規定による申請があったときは、速やかに内容を審査し、適当であると認めたときは、当該団体を登録するとともに、その旨を申請した者に対して通知するものとする。

(自主防犯活動の支援)

第7条 市は、自主防犯活動団体に対して、自主防犯活動の推進に必要な知識及び技術の普及啓発その他自主防犯活動に必要な支援をするものとする。

(子どもの安全確保)

第8条 市は、児童、生徒、幼児等(以下「児童等」という。)が登下校時等において犯罪の被害を受けることのないよう、児童等の安全確保に必要な施策を講ずるよう努めるものとする。

2 市民は、自主防犯活動を通じて、児童等の登下校時等における安全確保に努めるものとする。

3 市、市民及び事業者は、児童等が犯罪の発生するおそれのある場所に近づかないよう指導するとともに、通学路等における防犯上の危険箇所を排除するよう努めるものとする。

(女性及び高齢者の防犯対策)

第9条 市は、女性及び高齢者が犯罪の被害を受けることのないよう、必要な施策を講ずるよう努めるものとする。

(自動車関連盗難の防止対策)

第10条 市は、自動車盗、車上ねらいその他自動車関連盗難の防止に必要な施策を講ずるよう努めるものとする。

(豊田市防犯ネットワーク会議)

第11条 市長は、市民、事業者及び関係機関と連携して犯罪のないまちづくりを推進するため、豊田市防犯ネットワーク会議(以下「ネットワーク会議」という。)を設置する。

2 ネットワーク会議は、自主防犯活動団体、関係機関その他犯罪のないまちづくりに関する活動を行う団体(以下「構成団体」という。)の代表者により構成するものとする。

3 ネットワーク会議は、次に掲げる事務をつかさどる。

(1) 犯罪のないまちづくりに関する施策の協議、検討及び推進に関すること。

(2) 市及び構成団体相互の連絡調整及び情報の共有に関すること。

4 前3項に定めるもののほか、ネットワーク会議の運営に関し必要な事項は、規則で定める。

(防犯活動行動計画)

第12条 市長は、犯罪のないまちづくりに関する施策を体系的に推進していくため、防犯活動行動計画を策定するものとする。

(犯罪のないまちづくり推進強化地区の指定)

第13条 市長は、自主防犯活動の推進による犯罪のないまちづくりに特に重点的に取り組む必要があると認めるときは、犯罪のないまちづくり推進強化地区(以下「推進強化地区」という。)を指定することができる。

2 推進強化地区は、小学校区を最小単位として指定するものとする。

3 市長は、推進強化地区を指定するときは、当該地区における犯罪発生状況等を総合的に勘案して、重点的に取り組む事項を併せて指定するものとする。

4 市長は、推進強化地区を指定しようとするときは、あらかじめ、当該地区に存する自主防犯活動団体をはじめ、市民及び事業者と協議するものとする。

(推進強化地区における取組)

第14条 市は、推進強化地区においては、重点的に取り組む事項に応じて、自主防犯活動団体の設立及び活動の支援並びに施設及び基盤の整備に関し必要な措置を講ずるものとする。

(委任)

第15条 この条例に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この条例は、平成19年4月1日から施行する。



ミライのフツ－をつくろう



未来都市とよた

この行動計画は、
SDGs の取組の視点を取り入れて策定しています。



防犯教室、生涯学習出前講座を通して、自助意識、共助意識を醸成します。



防犯環境の整備により、安全・安心な地域づくりを目指します。



計画的、継続的な取組により犯罪を撲滅し、平和なまちづくりを目指します。



市民、地域、事業者、行政が相互に連携し、安全なまちづくりを目指します。

第8次豊田市防犯活動行動計画
(2025年度～2027年度)

発行 豊田市

編集 豊田市 地域振興部市民安全室 交通安全防犯課

〒471-8501 豊田市西町3丁目60番地

電話：0565-34-6633 FAX：0565-32-3794

e-mail：bouhan@city.toyota.aichi.jp